

「西日本広域豪雨復興支援ファンド(仮称)」設立の検討開始について

平成30年7月豪雨においては、西日本を中心に広い範囲で甚大な被害が発生しており、お亡くなりになられた方々に対して衷心よりお悔み申し上げますとともに、被災された皆様に改めて心よりお見舞い申し上げます。

被災地では、今後、被災された事業者の皆様における復旧・復興への動きが本格化していく中、金融面での支援が喫緊の課題となることが予想されます。

株式会社地域経済活性化支援機構は、既に中国財務局内に相談窓口の拠点を設置していますが、今般、被災地における企業・産業の早期事業再開や、いわゆる二重ローン問題を含む過剰債務等により経営状況が悪化しているものの、本業には相応の収益力がある中小企業の事業再生への支援、被災企業及び間接被害を受けた企業への支援、復興支援に必要な専門家の派遣などを目的として、「西日本広域豪雨復興支援ファンド(仮称)」の設立に向けて、子会社である REVIC キャピタル株式会社も活用しつつ、株式会社中国銀行、株式会社広島銀行、株式会社伊予銀行など被災地域の主要な金融機関及び独立行政法人中小企業基盤整備機構との間で具体的な検討を開始しましたので、お知らせいたします。

本ファンドは、被災地域全域をカバーし、被災された事業者の皆様の事業の継続や再開、再建を支援するため、地域の金融機関等と連携した支援体制を組むこととしております。

以上

<お問い合わせ先・ご相談の連絡先>

株式会社地域経済活性化支援機構 <http://www.revic.co.jp/>

〒100-0004 東京都千代田区大手町1-6-1 大手町ビル9階

代表: TEL 03-6266-0310

地域活性化支援部: TEL 03-6266-0590

【参考:平成30年7月豪雨関連情報】

・金融庁: <https://www.fsa.go.jp/ordinary/heavyrain201807/press.html>

・中小企業庁: <http://www.chusho.meti.go.jp/>